

EUA 先物取引市場について

岡地株式会社 国際法人部

会社案内 — 岡地株式会社 —

商号	岡地株式会社（英文名:Okachi & Co., Ltd.）
本店所在地	東京都中央区新川1丁目21-2 茅場町タワー12階
設立	1951年(昭和26年)2月21日
資本金	10億円
代表者	代表取締役社長 岡地 和道
事業内容	商品先物取引業(取引所に上場されている商品の売買及び売買取引の受託)及び金地金販売
取引銀行	三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、愛知銀行、中京銀行
加入取引所	大阪取引所、東京商品取引所、堂島取引所
加入協会	日本証券業協会
	日本商品先物取引協会
	日本商品先物振興協会
	日本商品委託者保護基金
	株式会社日本証券クリアリング機構

部署案内 — 国際法人部 —

電力、石油、ゴム、穀物、貴金属等の事業者向け商品デリバティブの専門チームとして、先物ヘッジ取引、プライスマッチング、ブロック取引などのブローキングをはじめ、受渡しにかかわる各種手配、倉庫保管代行業務まで、法人のお客様を対象に様々なご利用ニーズにお応えしております。

また、東京商品取引所 (TOCOM)、大阪取引所 (OSE) のみならず、米国 (CMEG/ICE US)、欧州 (EEX/ICE EU)、シンガポール (SGX)、中国 (SHFE、DCE) など、主要な海外先物市場へのアクセスを、ワンストップでご提供しております。

商品先物取引とは

1. 将来の予め定められた期間に
2. 特定の商品（原資産＝取引対象）を
3. 現時点で取り決めた価格で売買する事を約束する取引です。

●取引の期限（取引最終日＝納会）を迎えるまでは、反対売買（買建→売落、売建→買落）をすることでポジションを決済できます。納会を終えてポジションを保持していた場合、約定値段（先物市場での買い値段）で現物を受け取ることが出来ます。

⇒ 今回は、この先物市場の受け渡し機能を使って、EUAを手に入れます。

●商品総代金に対して少額で取引を行う（＝ポジションを持つ）ことができます。

例）2023年8月16日現在

ICE市場/EUA先物 必要証拠金/枚 € 9,400

EUA価格 € 86.70

商品総代金 € 86,700

⇒ € 9,400の資金で、€ 86,700分の取引が可能です。

先物取引を利用するメリット

1. EUAの購入は必須→仕入先の選択肢は多い方が良い
2. EUAの確保→必ず受け取れる
3. 中間マーゲジンの削減→自らマーケットへ参加！
4. 与信リスクの排除
5. 資金効率
6. コストの見通しが立つ
7. 価格観（フェアバリュー）の形成
8. 船舶燃料、フレートへのヘッジ⇒固定化も可能

取引の流れ

- ① 口座開設
- ② 証拠金入金
- ③ 注文
- ④ 成立 or 不成立
- ⑤ (必要に応じて数量調整)
- ⑥ 納会 (=取引最終日)
- ⑦ EUA購入代金の入金
- ⑧ EUAの受渡→取得
- ⑧ (翌年9月まで) EUAの償却

取引概要イメージ



ご清聴ありがとうございました。

～お問い合わせ～

☎ 岡地株式会社 国際法人部

橋本・宇戸

Tel 03-5540-8214

Mail emissions@okachi.jp

免責事項

本資料に掲載されている情報は、岡地株式会社が信頼できると判断した各種資料に基づいて作成されていますが、弊社は本資料に含まれるデータおよび情報の正確性又は完全性を保証するものではありません。

また、本資料は読者への一般的な情報提供を目的としたものであり、何らかの投資等に関する特定のアドバイスの提供を目的としたものではありません。

したがって、弊社は本資料に依拠して行われた投資等の結果については一切責任を負いません。